

令和4年第6回（11月）田辺市議会臨時会議案について 記者会見 市長コメント

令和4年11月2日（水）

11月田辺市議会臨時会の議案について、ご説明申し上げます。

11月臨時会は、令和4年11月7日（月曜日）、午前10時開会となっており、提出する案件につきましては、補正予算関係1件であります。

それでは、はじめに、臨時会を開催するに至った経緯についてご説明申し上げます。

報道関係の皆様には、既にご承知のことと存じますが、世界的な物価高騰が続く中、本年9月、国におきまして、国民生活や事業活動を守るための「物価高騰対策」が取りまとめられました。

この「物価高騰対策」では、低所得世帯を対象とした「電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金」が創設されたほか、「新型コロナウィルス感染症対応地方創生臨時交付金」において、新たに「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」が創設され、本市への交付金の配分額は2億4,038万6千円と示されております。

ご承知のとおり、低所得世帯を対象とした給付金につきましては、対象となる市民の皆様に速やかに給付金をお届けする必要性から、先の9月議会最終日に追加議案を提出し、即日議決いただいたところでありますが、

物価高騰の影響が今なお続く中、「地方創生臨時交付金」の活用により、必要な対策を迅速かつ的確に実施していくことが重要と考え、今般、臨時会を開催し、補正予算を編成することとしたものであります。

補正予算の総額は3億1,820万円で、内容につきましては、後ほど担当者から説明いたしますが、エネルギー価格高騰などの影響を受ける市内事業者を対象に、「市独自の支援制度」を創設することで、市内事業者の事業継続を支援してまいりたいと考えております。

臨時会の説明は以上ですが、申し上げるまでもなく、感染症の長期化に加え、物価高騰も相まって、市民生活や地域経済に及ぼす影響も長期化している状況にあり、今後におきましても、本市を取り巻く状況等に鑑み、必要な対策や対応を的確に実施してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。